



平成 29 年 6 月 2 日

各 位

会社名 株式会社ピクセラ
代表者名 代表取締役社長 藤岡 浩
(コード番号 6731 東証第二部)
問合せ先 取締役 池本 敬太
(TEL 06-6633-3500)

IoT 事業戦略の進捗に関するお知らせ

当社は、平成27年7月に公表の通り、Oakキャピタル株式会社を引受先とした第三者割当増資により資金調達を実施し、以下の三つの成長事業分野を定め、当社グループの経営基盤の安定化と企業価値の増大に向け、新規事業戦略を推進しております。

- ▶ IoT 関連事業
- ▶ 自動多言語翻訳システム事業
- ▶ AR/VR 事業

今般、当社平成29年9月期第2四半期の業績発表に伴い、IoT関連事業分野における進捗状況をお伝えするとともに、今後の見通しについてお知らせいたします。

1. IoT関連事業分野の進捗について

事業の基幹となるクラウドサーバーはアマゾン ウェブ サービス (AWS) を用いて開発をおこなっており、当社が開発したクラウドサーバーソリューションのさらなる市場での採用を加速するべく、AWS Partner Network (APN) テクノロジーパートナーとして活動しております。

これにより、当社クラウドサーバーソリューションである家庭向けIoTサービス「Conteホームサービス」をアマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社が主催するAWS Summit Tokyo 2017に出展いたしました。

Conteホームサービスは、どこからでもスマホで家の中を見守る仕組みを自分でつくれる月額サービスです。外出先から鍵の施錠の状態を確認したり、部屋の温度を自動調節するなど、ライフスタイルにあわせた「あったらいいな」を簡単に実現できます。新しくてスマートな暮らしを、Conteホームサービスで始められます。現在、対応するセンサーとして、マルチセンサー、開閉センサー、ネットワークカメラ、リモコンユニット、スマートロックの5種類となります。今後、通信事業者の自社サービス向けなど新たな市場展開を進めてまいります。

以上のとおり、IoT関連事業について、当社成長戦略にもとづき事業戦略を着実に推進しております。

2. 今後の見通し

事業戦略の進捗により、今後当社の当期業績または来期以降の業績予想数値に対し、大きく影響が生じることとなった場合には、その影響額が算定可能となり次第、速やかに公表いたします。

以 上

参考情報

AWS Summit Tokyo 2017

「Conte ホームサービス」の展示では、既に対応しているセンサー5種類に加え、非接触バイタルセンサーなど開発中のセンサーのデモを展示しました。



IoT ブース展示 「Conte ホームサービス」 展示内容